



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月9日

上場会社名 セーラー広告株式会社
 コード番号 2156 URL <http://www.saylor.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 総務局次長
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 087-825-1156

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	1,933	1.0	61		57		46	
2019年3月期第1四半期	1,953	6.4	43		40		34	

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 58百万円 (%) 2019年3月期第1四半期 37百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
2020年3月期第1四半期	12.19	
2019年3月期第1四半期	9.04	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2020年3月期第1四半期	4,414	1,808	41.0	478.84
2019年3月期	4,665	1,886	40.4	499.26

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 1,808百万円 2019年3月期 1,886百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2019年3月期		0.00		5.00	5.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		0.00		5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	9,000	2.4	170	13.5	185	16.5

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	6,078,000 株	2019年3月期	6,078,000 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	2,300,328 株	2019年3月期	2,300,328 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	3,777,672 株	2019年3月期1Q	3,777,672 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、輸出や生産に弱さが見られるものの緩やかな回復基調となりました。当社グループ商勢圏におきましても、緩やかな回復の動きが続いておりますが、製造業など一部業種に足踏み感がみられる状況となりました。

このような環境の中、当社グループにおきましては、顧客の経営課題に資するマーケティングコミュニケーションの実現を目指し、その活動指針を『Marketing Design (マーケティングデザイン)』と掲げ、デジタルメディア提案力の強化などの重点施策に取り組み、提供サービスの質的向上に取り組んでまいりました。

その結果、インターネット広告が順調に増加し、地元企業や官公庁からイベントの受注などがありました。また、人材採用難や消費税率上昇などに起因する景気先行き不透明な状況下において、各企業における広告出稿姿勢に慎重さが見られ、当社グループの売上高は1,933百万円（前年同期比99.0%）となりました。

利益面におきましては、付加価値の高い提案活動に努めましたが、売上高の減少による影響を補うには至らず、売上総利益は327百万円（前年同期比92.2%）となりました。また、諸費用の節減に努めた結果、販売費及び一般管理費が388百万円（前年同期比97.4%）となりましたが、営業利益は61百万円の損失（前年同期は43百万円の営業損失）、経常利益は57百万円の損失（前年同期は40百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は46百万円の損失（前年同期は34百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は4,414百万円となり、前連結会計年度末に比べ251百万円の減少となりました。

資産の部では、現金及び預金の増加と、受取手形及び売掛金の減少を主な要因として、流動資産は前連結会計年度末に比べ239百万円減少し、2,263百万円となりました。また、時価の下落による投資有価証券の減少を主な要因として、固定資産は前連結会計年度末に比べ11百万円減少し、2,150百万円となりました。

負債の部では、支払手形及び買掛金の減少と短期借入金の増加を主な要因として、流動負債は前連結会計年度末に比べ157百万円減少し、1,936百万円となりました。また、長期借入金の減少を主な要因として、固定負債は前連結会計年度末に比べ17百万円減少し、668百万円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ77百万円減少し、1,808百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失の計上と期末配当金の支払いによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの業績につきましては、年後半のウェイトが例年高い傾向にあります。よって、当第1四半期の業績が当社グループの通期業績に影響を与えるものではなく、2019年5月14日に公表いたしました連結業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,086,692	1,131,203
受取手形及び売掛金	1,341,084	1,000,331
商品及び製品	9,771	9,508
仕掛品	39,953	94,012
原材料及び貯蔵品	2,705	2,756
その他	28,989	30,297
貸倒引当金	△5,524	△4,157
流動資産合計	2,503,672	2,263,951
固定資産		
有形固定資産		
土地	746,598	746,598
その他(純額)	316,761	310,636
有形固定資産合計	1,063,360	1,057,235
無形固定資産		
のれん	8,400	7,800
その他	13,490	14,681
無形固定資産合計	21,890	22,481
投資その他の資産		
投資不動産(純額)	692,972	689,801
その他	390,871	387,678
貸倒引当金	△7,127	△7,127
投資その他の資産合計	1,076,716	1,070,352
固定資産合計	2,161,967	2,150,069
資産合計	4,665,639	4,414,020

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,260,154	1,108,526
短期借入金	105,000	160,000
1年内返済予定の長期借入金	65,280	65,280
1年内償還予定の社債	300,000	300,000
未払法人税等	65,559	4,411
賞与引当金	73,462	39,390
役員賞与引当金	6,000	-
返品調整等引当金	1,361	1,498
その他	217,103	257,482
流動負債合計	2,093,920	1,936,589
固定負債		
長期借入金	412,870	396,550
退職給付に係る負債	180,104	179,923
役員退職慰労引当金	4,337	4,525
その他	88,363	87,518
固定負債合計	685,675	668,516
負債合計	2,779,596	2,605,106
純資産の部		
株主資本		
資本金	294,868	294,868
資本剰余金	198,600	198,600
利益剰余金	1,699,282	1,634,333
自己株式	△314,972	△314,972
株主資本合計	1,877,780	1,812,830
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,380	△3,817
退職給付に係る調整累計額	△117	△99
その他の包括利益累計額合計	8,263	△3,916
純資産合計	1,886,043	1,808,914
負債純資産合計	4,665,639	4,414,020

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	1,953,624	1,933,836
売上原価	1,598,196	1,606,042
売上総利益	355,427	327,793
販売費及び一般管理費	399,292	388,929
営業損失(△)	△43,864	△61,135
営業外収益		
受取利息	7	0
受取配当金	1,229	1,168
投資不動産賃貸料	10,917	11,554
その他	605	987
営業外収益合計	12,759	13,710
営業外費用		
支払利息	2,303	1,936
不動産賃貸費用	6,123	7,171
その他	470	548
営業外費用合計	8,897	9,657
経常損失(△)	△40,002	△57,082
特別損失		
固定資産除却損	617	-
特別損失合計	617	-
税金等調整前四半期純損失(△)	△40,620	△57,082
法人税、住民税及び事業税	1,554	2,774
法人税等調整額	△8,007	△13,796
法人税等合計	△6,452	△11,021
四半期純損失(△)	△34,167	△46,060
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△34,167	△46,060
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	-
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,490	△12,197
退職給付に係る調整額	△110	18
その他の包括利益合計	△3,600	△12,179
四半期包括利益	△37,767	△58,240
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△37,767	△58,240
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。